

やさいレポート（令和6年2月号）



ねぎ



発行日：令和6年2月6日

1. 卸売価格の動向

○354 円/kg（2月3日）

➢ 平年比：106%

○2月の価格見通し

安値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○836 円/kg（1月全国平均）

➢ 前月比：98%、平年比：118%

➢ 東京：207 円（2本）

➢ 大阪：153 円（1本）

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：8/20（前月6/20）

➢ 大阪：3/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○182 g/人（12月全国平均）

➢ 前月比：133%

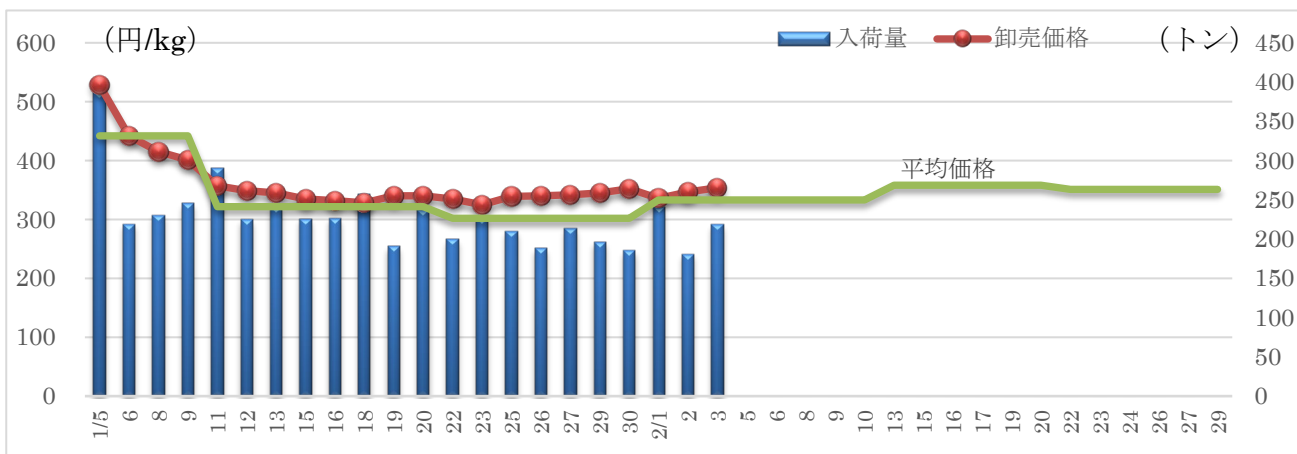
➢ 前年同月比：85%

○1,647 g/人（2022年年間）

➢ 前年比：104%

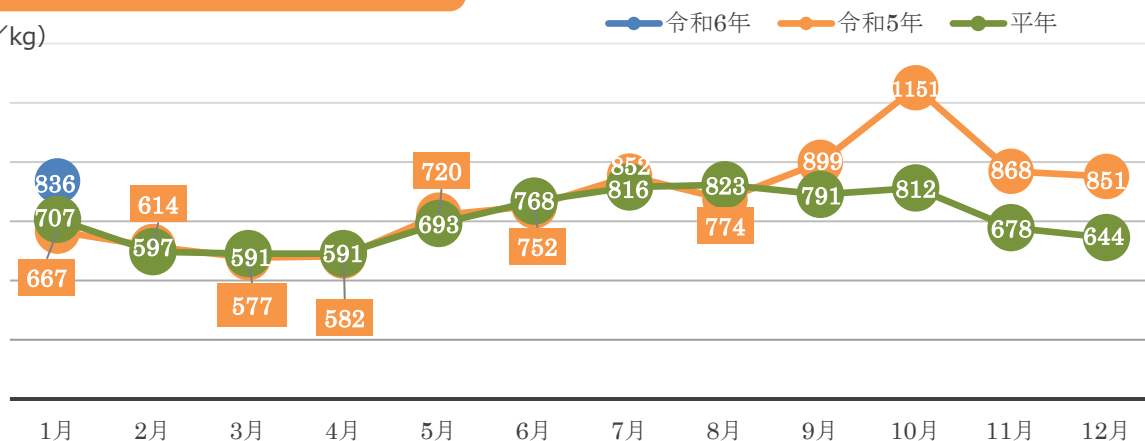
（総務省統計局家計調査）

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
秋田県能代 (11/20)	増加	不良	遅い	遅い
埼玉県JAふかや南部 (11/21)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
千葉県JAちばみどり (11/9)	前年並み	平年並み	やや遅い	平年並み
静岡県磐田 (12/25)	減少	平年並み	遅い	遅い
大分県玖珠町 (12/22)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県磐田：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (02/03~03/01)

		週別の天候		
2/03~2/09	北日本	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。		
	東日本	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/10~2/16	北日本	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。		
	東日本	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/17~3/01	北日本	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。		
	東日本	北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側	低30 並30 高40% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

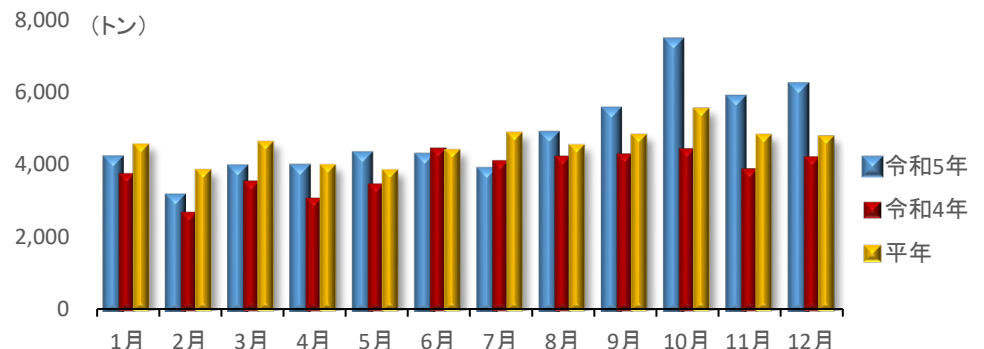
○6,178トン (12月輸入量)

➢ 前年同月比：148%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

1月は、高温干ばつによる生育遅れから徐々に回復してきた茨城産、千葉産、埼玉産などが入荷し、比較的市場入荷量が安定したことから、前月下旬から平年を上回っていた価格は、平年並みをやや上回る程度になりました。

2月は、太りが良好な茨城産、千葉産、埼玉産などの入荷量が伸びてくることから、市場入荷量は伸び、価格は平年を下回る見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793